様式1

**観光DXによる地域経済活性化に関する  
先進的な観光地の創出に向けた実証事業**

**応募申請書**

令和　　年　　月　　日

観光庁　参事官（産業競争力強化）　宛

（コンソーシアム名）

（コンソーシアムの代表者氏名）

　　　（事業名※）

※事業名は、応募申請する内容に即したものを25文字以内で記載してください。

本事業について、次の資料を添えて、応募申請します。

* 様式２：企業等概要書
* 様式３：事業計画
* 様式４：事業審査表
* 様式５：必要経費の内訳

（代表企業等名）

（代表企業等における本事業の代表者氏名）

（部署）

（役職）

（電話番号）

（電子メール）

様式2

**観光DXによる地域経済活性化に関する  
先進的な観光地の創出に向けた実証事業**

**応募申請書**

**＜企業等概要書＞**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **項目** | **記入欄** | | | |
| **（ふりがな）**  **コンソーシアム名** |  | | | |
| **（ふりがな）**  **代表企業等名** |  | | | |
| **（ふりがな）**  **代表企業等所在地** |  | | | |
| **コンソーシアム**  **組成年月日** | *設立予定の場合は、その予定日を記載してください。* | | | |
| **代表企業等の**  **代表者**  **（所属・役職・氏名）** |  | | | |
| **代表企業等**  **以外の**  **企業等** | **事業における**  **役割** | **企業等** | **代表者**  **（所属・役職・氏名）** | **担当者**  **（所属・役職・氏名）** |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| **規約等** | 有　　　・　　　作成中　　　（どちらかに○を付けてください。）  ***注：　応募申請書に添付してください（作成中の場合を含む。）。*** | | | |
| 【目的】  【事業内容】  【活動エリア】  【事務処理及び会計処理の方法】 | | | |
| **経理担当**  **予定者** | *経理担当予定者（主担当、副担当）は代表企業等とし、所属・役職・氏名、支援金業務や受託業務の経理の実績や年数等について記載してください。* | | | |

**注：　枚数制限はありませんが、簡潔かつ具体的に記載してください。**

様式3

**観光DXによる地域経済活性化に関する  
先進的な観光地の創出に向けた実証事業**

**＜事業計画＞**

|  |  |
| --- | --- |
| **項目** | **記入欄** |
| **事業の内容等**  *具体的な作業の流れや検討内容が分かる形で記載してください。* | 【本事業期間内にて実施する事業内容の概要】 |
| A.目指す姿 |
|  |
| B.現状・課題  *これまでのDXに関する取組を記載してください。* |
| C.解決策 |
| 【他の取組との差別化のポイント】 |
| D.ロードマップと本実証事業の位置づけ |
| **本事業で対象とする**  **観光地や資源の概要** | *実証実験を実施する観光地やその地域の資源について概要を記載してください。* |
| **事業実施の体制** | 【体制図】 |
| **スケジュール** | *業務着手から業務完了までの工程計画を記載してください。* |

**注：　枚数制限はありませんが、できるだけ明瞭かつ具体的に、写真や図等も引用しつつ記載してください。**

**また、提出するファイルに参考資料を追加することも可能です。**

様式4

**観光DXによる地域経済活性化に関する  
先進的な観光地の創出に向けた実証事業**

**＜事業審査表＞**

|  |  |
| --- | --- |
| **項目** | **記入欄** |
| **①事業**  **内容の**  **理解度** | （ア）事業目標（稼げる地域の実現につながる先進モデルを構築し、地域が目指す姿）  *公募要領Ⅲ.１.(２)にある審査における必須項目に該当するものについて記載してください。* |
| （イ）事業目的（観光地として、①旅行者の利便性向上・周遊促進、②観光産業の生産性向上、③観光地経営の高度化、④観光デジタル人材の育成・活用にどのように一体的に取り組むか） |
| （ウ）地域等の潜在能力・課題に対する認識 |
| **②提案**  **内容の**  **的確性** | （ア）解決策 |
| （イ）事業ロードマップと本実証事業の位置付け（KGIとKPI） |
| （ウ）次年度以降の自走化に向けた計画 |
| **③提案**  **内容の**  **独創性** | 1. 構築するモデル・サービス等の独創性 |
| （イ）稼げる地域の実現につながるモデルの新規性 |
| （ウ）他の地域における取組と比較した際の優位性 |
| **④事業**  **遂行の**  **確実性** | （ア）事業実施体制 |
| （ウ）観光地や地域の活性化の実績 |
| （エ）地域等との調整状況 |

**注：　枚数制限はありませんが、できるだけ明瞭かつ具体的に、写真や図等も引用しつつ記載してください。**

**また、提出するファイルに参考資料を追加することも可能です。**

|  |  |
| --- | --- |
| **項目** | **記入欄** |
| **加点項目** | *公募要領Ⅲ.１.(２)にある加点項目に該当するものについて記載してください。* |

**注：　枚数制限はありませんが、できるだけ明瞭かつ具体的に、写真や図等も引用しつつ記載してください。**

**また、提出するファイルに参考資料を追加することも可能です。**

様式5

**観光DXによる地域経済活性化に関する先進的な観光地の創出に向けた実証事業**

**＜必要経費の内訳＞**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 代表企業等名 |  | | | | |
| 事業名 |  | | | | |
| 必要経費合計（10％税込） |  | | | | |
| 必要経費の内訳 | | | | | |
| 項目 | 単位 | 数量 | 単価 | 項目合計（税込）（円） | 備考 |
| 1. 人件費 |  |  |  |  | * 事業計画書・報告書等の作成、サービス開発、実証実験、分析・評価、モデル構築等に従事する者の人件費。 * 従事日誌等により従事日又は従事時間を区分し、本実証事業に従事する部分の人件費を計上してください（各種手当・社会保険料等も適切に按分し計上すること。）。   裁量労働制を適用している場合には、エフォート率による按分計上が可能です。 |
| 1. 旅費 |  |  |  |  | * 本実証事業を行うために必要な出張に係る経費。 |
| 1. 謝金 |  |  |  |  | * 本実証事業を行うために必要な謝金（例：会議等に出席した外部専門家等に対する謝金）。 * 貴団体の謝金規定等に基づいて計上してください。ただし、国の支出基準を上回る場合は当該基準に基づき計上してください。 |
| 1. 借料及び損料 |  |  |  |  | * 本実証事業を行うために必要な機械器具、会場、物品等のリース・レンタルに要する経費。 |
| 1. 消耗品費 |  |  |  |  | * 本実証事業を行うために必要な消耗品（例：紙、封筒、ファイル、文具用品類）の購入に要する経費。   ただし、当該事業のみで使用されることが確認できるものに限ります。 |
| 1. その他諸経費 |  |  |  |  | * 本実証事業を行うために必要な経費のうち、当該事業のために使用されることが特定・確認できるものであって、①～⑤のいずれの区分にも属さないもの。 |
| 1. 再委託費 |  |  |  |  | * 本事業に採択されたコンソーシアム参画企業等から、コンソーシアムに参画していない企業等へ本実証事業の一部業務を実施させる際に必要な経費。 |
| 1. 一般管理費 |  |  |  |  | * 本実証事業を行うために必要な経費であって、当該事業に要した経費としての抽出・特定が困難なものについて、①～⑦の合計額の１割未満まで支払を認められた経費。 |
| 合　　計 |  |  |  |  |  |

注：本資料は、選定に際しての目安とさせていただくためのものであり、本事業の金額を決定するものではありません。また、成果目標に対する達成状況及び報告書の内容によっては、一部又は全部の経費を支払わない場合があります。